

ワイヤレス キーボード
TK-FDP071TBK
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコムワイヤレスキーボード“TK-FDP071TBK”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは“TK-FDP071TBK”の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
このマニュアルでは、一部の表記を除いて“TK-FDP071TBK”を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

	警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならないこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「願いたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
	レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
	レシーバーユニットは、お様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

	注意 本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になる場所 ● 多湿なところ、結露をおこすところ ● 平坦でないところ、振動が発生するところ ● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ● ほこりの多いところ
--	---

	注意 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がからまないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
	● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 ● 1ヶ月以上キーボードを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。 ● 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

	注意 本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
	電池は新しいものと古いものを混ぜて使用したり、分解したりしないでください。
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は、2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。
2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

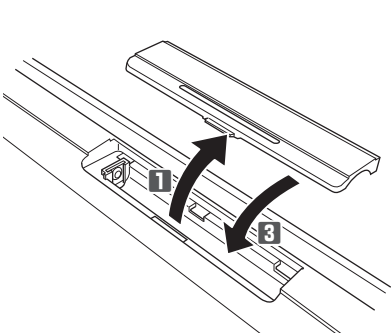
	警告 ● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 ● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。 ● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
--	---

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には完全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
● キーボード本体.....1個
● レシーバーユニット.....1個
● 動作確認用単4形アルカリ乾電池.....2本
● ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1部

キーボードの使用方法

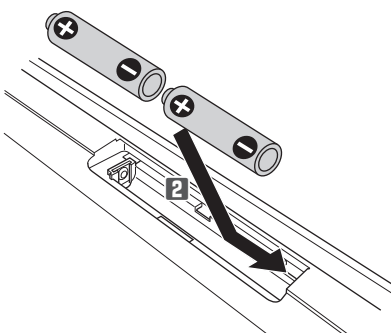
Step 1 電池を入れる



1 電池カバーを取り外します。

2 電池を入れます。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

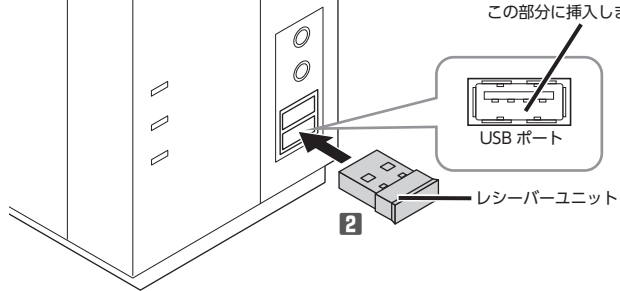


3 電池カバーを元通りに取り付けます。

自動的に電源がオンになります。

- キーボードに電源スイッチはありません。
- キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力があったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無ければスタンバイモードに戻ります。

Step 2 パソコンに接続する



1 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。

USBポートはどのポートでも使用できます。

- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USBコネクターの端子部には触れないでください。

3 ドライバが自動的にインストールされ、キーボードとマウスが使用できるようになります。

各部の名称とはたらき

■ キーボード

ファンクションキー

キーを押しながら、アイコンが記載されている[F1]～[F12]キーを押すことで、Windows®全体のボリュームを調整したり、メディアプレーヤーなどの操作やWebブラウザを起動することができます。

検索
検索チャーム・検索ウィンドウを起動します。

ブラウザ起動※1
Webブラウザを起動します。

メール起動※1
メールソフトを起動します。

再生 / 一時停止
音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。※2

■ **停止**
音楽などのメディアを停止します。※2

前のトラックへ
音楽などを再生中、前の曲へ移動します。※2

次のトラックへ
音楽などを再生中、次の曲へ移動します。※2

ミュート
Windows®全体の音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。

ボリューム -
Windows®全体のボリュームを下げます。

ボリューム +
Windows®全体のボリュームを上げます。

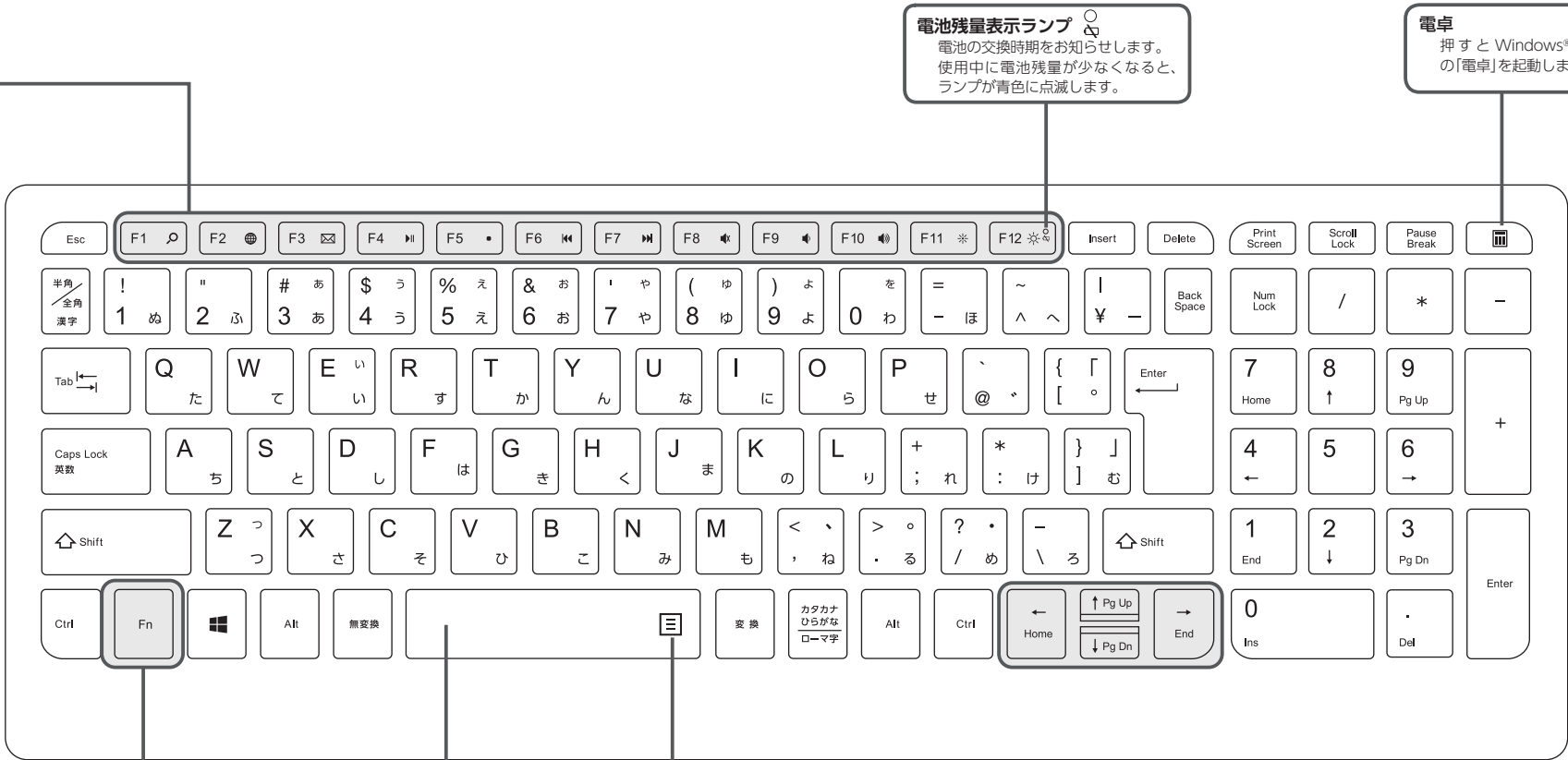
※ **画面を暗くする**
Windows®の画面の表示を暗くします。

※ **画面を明るくする**
Windows®の画面の表示を明るくします。

※ 1 Windows® 8.1/8 では、モダン版アプリが起動します。

※ 2 メディアプレーヤーなどがアクティブな時

お客様の環境により上記の動作と異なる場合がございます。



Fnキー (ファンクションキー)

キーを押している間は、グレーで印刷された機能が動作します。

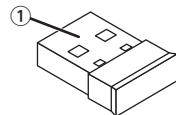
スペースバー

- 空白を入力します。
- 未確定文字を変換します。

右クリックメニュー

キーを押しながら、押すとマウスの右クリックメニューを表示します。

■ レシーバーユニット



① USB コネクター (オス)

パソコンのUSBポートに接続します。

トラブルシューティング

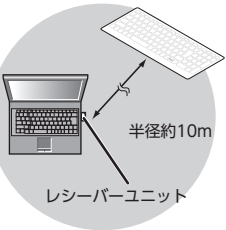
正常に動作しないとき

■キーボードやマウスが正常に動作しない

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、動作が安定するところまで、キーボードをレシーバーユニットへ近づけてください。
レシーバーユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。

→ レシーバーユニットとキーボードの距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとキーボード本体が半径10m 以内です。使用環境によっては、約10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードをレシーバーユニットに近づけてください。



→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step1 電池を入れる] (表面) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
※ キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力があったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無ければスタンバイモードに戻ります。
※ キーボードの電池残量が少なくなると、**[F12 電]** キー右上の電池残量表示ランプが青色で点滅します。

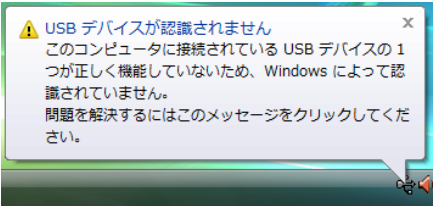
→ Windows® 標準ドライバーが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 パソコンに接続する」からやり直してください。

■本製品が正常に認識されない、動作しない

→ レシーバーユニットを USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

→ レシーバーユニットを一度 USB ポートから抜き、接続しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。

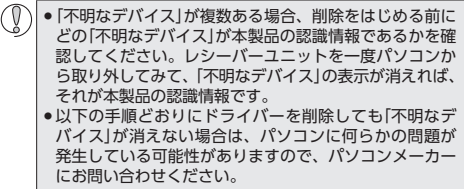
- Windows® 7、Windows Vista® の場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows® 標準ドライバーが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 パソコンに接続する」からやり直してください。

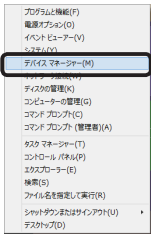


レシーバーユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。

1 デバイスマネージャを表示します。

- Windows® 8.1 の場合

1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「デバイスマネージャー」をクリックします。



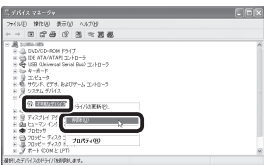
- Windows® 7、Windows Vista® の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ] (Windows Vista® では[コンピュータ]) を右クリックします。
2. [プロパティ] をクリックします。
3. [デバイス マネージャー] (Windows Vista® では[デバイス マネージャー]) をクリックします。



4. [ユーザーアカウント制御] が表示された場合は、**[続行]** をクリックします。

2 [デバイス マネージャー] 画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除] をクリックします。



3 **[OK]** をクリックします。

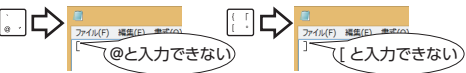
4 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートから取り外し、パソコンを再起動します。

5 「Step2 パソコンに接続する」からやり直します。

キーボードの一部が正しく入力されない

→ キーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。
これはお使いのキーボードを Windows® 自身が英語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キーボードに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101 ⇒ 106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先

<http://www.elecom.co.jp/support/download>

トップページの [サポート情報] から入ることができます。
● [ダウンロード] ページにある一覧から [フルキーボード] を選択し、[TK-FDP071] をお選びください。

● ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。

※ ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	ワイヤレスキーボード
製品型番	TK-FDP071TBK
対応機種※	USB インターフェイスを装備した PC/AT 互換機 / PlayStation®4/Wii/Wii U
対応 OS	Windows® 8.1、Windows® 8、Windows® 7 (SP1)、Windows Vista® (SP2) PlayStation®4 システムソフトウェアバージョン 1.7
対応インターフェイス	USB
キー数	105 キー (日本語配列)
キータイプ	パタングラフ
キーピッチ	19.0 mm
キーストローク	1.3 mm
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK
電波到達距離	非磁性体 (木の机など) : 約 10m 磁性体 (鉄の机など) : 約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
外形寸法	キーボード : W 359.0 × D 133.0 × H 19.1 (mm) レシーバーユニット : W 19.0 × D 15.0 × H 6.3 (mm)
動作温度 / 湿度	5 ~ 40℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10 ~ 60℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形ニッケル水素 2 次電池
動作時間目安	アルカリ乾電池使用時の目安 ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。 キーボード 約 1 年

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/support こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】 エレコム総合インフォメーションセンター TEL : 0570-084-465 FAX : 0570-050-012
【受付時間】 9:00 ~ 19:00 年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

Q えれさぽ

検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間 (本製品ご購入日から起算されます。) 内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書 (レシート・納品書など) をご提示いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ワイヤレスキーボード
TK-FDP071TBK
ユーザーズマニュアル
2015 年 12 月 28 日 第 2 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows、Windows Vista および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- PlayStation は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- Wii、Wii U は任天堂の商標または登録商標です。
- Bluetooth® フードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。